

川高生の楽しいニュースをご紹介します。

### 修学旅行・遠足

# 楽しい思い出 たくさん出来ました！

### 2年生修学旅行 京都・大阪方面



11月7～10日にかけて、2年生が京都・大阪方面へ修学旅行に行ってきました。

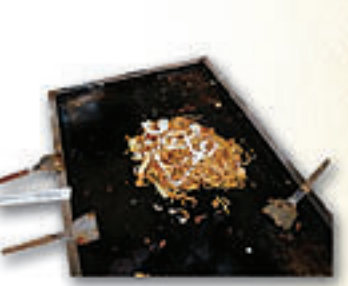
京都・奈良では薬師寺などの歴史で勉強した寺社などを見学し、USJでは思いっきり遊んで3泊4日の旅行を満喫してきました。

高校時代の一番の思い出になるであろう修学旅行。生徒の皆さんはとても良い思い出が出来たようです。やがて大人になって再び訪れた時には、川高のみんなで作った楽しい記憶を思い出してください。

11月2日には、1・3年生が遠足に行きました。1年生は仙台方面、3年生は那須ハイランドパークでした。

1年生にとっては高校生活初めての遠足。4月に顔を合わせてから、すっかり仲が良くなりとても楽しい遠足となったようです。

3年生は高校生活最後の小旅行です。3年間で勉強やスポーツに励んだ友だちとの楽しい思い出がまた一つ増えました。卒業してからも数々の思い出を語り合える友情関係を繋いでいってほしいと思います。



今回初めて関西へ修学旅行に行きました。奈良ではたくさん鹿と戯れたり、京都では有名な建築物の歴史や文化、座禅体験など普段体験出来ないことをしたり、大阪ではUSJで新しくできたミニオンのエリアに行ってお土産を見たり、絶叫系に乗ったりしました。

4日間の修学旅行を通して、普通科と機械科の仲は深まったと思います。班別研修でも計画通りに進めることが出来たので良かったです。4日間楽しめたのは旅行会社の方、先生方、皆のお陰です。たくさん思い出が出来て良かったです。



普通科2年 菅野桃子

今回私たちは、3泊4日で関西方面へ行きました。修学旅行の中で特に思い出に残っているのは、京都の自主研修とUSJです。京都の自主研修は、全員で天龍寺を見てから各班ごとに分かれて、二条城や本能寺跡を見学し、貴重な体験ができました。USJは、ハリポッターやスパイダーマンのアトラクションなどを堪能したり、お土産屋もたくさんあり、選ぶのにも迷いました。本当に夢のような時間を過ごすことができて、高校生活の中で良い思い出になりました。すごく楽しかったです。



機械科2年 長澤拓海



### 1年生遠足 仙台・うみの杜水族館・三井アウトレットパーク

私たちは始めにうみの杜水族館に行きました。館内はとても広く、大きな魚から小さな魚まで色々な大きな生き物がいました。中でも大水槽にいたイルカの群れがとても綺麗でした。また、イルカショーではアシカのバランスの良いパフォーマンスやイルカの迫力のあるジャンプを見ることができました。午後に訪れたアウトレットパークでは昼食をそれぞれとり、その後買い物をしました。今回の遠足では団体行動における、仲間と一緒に行動することの楽しさや大変さを学べ、良い思い出を作ることができました。



普通科1年 川里 蘭



### 3年生遠足 栃木県那須ハイランドパーク

好天のもと、私たち3年生は那須ハイランドパークに遠足に行きました。3年生にとってみんなが楽しめる最後の行事であり、楽しい気持ちと同時にさびしさも感じました。しかし、出発すると車中からとてもにぎやかで、一日があっという間に感じるほど楽しむことができました。それぞれアトラクションに乗ったり、写真を撮ったりと満喫していました。卒業して別々の道に進んでも、またここに来た時は今日の遠足を思い出さず、うんと感じました。3年生にとって高校生活で心に残る思い出深い一日となりました。



機械科3年 齋藤 心

**来年度(平成30年度) 川俣高校が 創立110年を迎えます。**

来年度(平成30年度)川俣高校が明治41年に川俣染織学校として創立して以来110周年を迎えます。さまざまな記念行事などを計画していますが、PTA会員の皆さまには何とぞご理解をいただきまして、ご協力をお願いいたします。

**就職内定おめでとう！**

いよいよ3年生は進路決定の時期です。今回就職が内定した3年機械科の鈴木陽輝君は、内定までどんな活動をしたのでしょうか？1・2年生の皆さん、必見ですよ！

機械科3年 鈴木陽輝君へ インタビュー

就職内定おめでとうございます。厳しい就職活動を乗り越えての内定獲得だと聞いています。

志望動機を固めるのにHPを見たリパンフレットを見たリなど、いろいろ調べました。試験では学校の生活のことを多く聞かれました。委員会活動や部活動や行事関係のことでした。当日は緊張はしましたが、思ったより自然体で臨めました。腹くくって練習通りできました。

3年生になって心掛けたことは何ですか？

3年の1学期の成績がものすごく、例年より特に1学期は力をいれて勉強しました。試験対策の勉強も意識的に早めに取り組みました。例年より粘り強く頑張れたと思います。

進路室の先生方にはどんな助言等ももらいましたか？

本番の試験前はまめに進路室に通い、自分が調べただけではわからない点を先生方に聞いてもらいました。



機械科3年 鈴木陽輝

鈴木陽輝君に進路実現のためにどうしたら良かったか聞いてみました！

ではわからない点を、先生ならではの視点で教えてもらいました。面接では自分の意見を最後まではっきりと伝えること、自分の考えを相手に伝えられるようにすることが大切だと指導、助言して頂きました。面接練習もかなりの数をやりました。面接では、心構えや、親族の考えなど、スムーズに答えられました。筆記試験は国数の過去問にあたり、手こたえをもちました。

進路実現に向かっていく際に大切なことはどんなことだと感じますか？

自分の進路を決めることにはなかなか実感がわかない人も多いと思います。それでも決めなきゃいけない時はやってみる、やってみれば学校の勉強が大切だと思えます。勉強で結果を出しておけばそれが自信になって多くの選択肢が得られます。日頃の授業と提出物、テストだけでなくこれが大事です。そして進路の先生方にアドバイスを受けることです。

進路指導室は、やる気のある生徒への支援を惜しみません。就職であれ進学であれ、これから先の長い人生をどう生きていこうかと考え、明確な目標を立て実行に移すべきです。自分が変わるうとなければ、取り巻く状況は好転しないものです。自分の人生を他人任せにせず、自分の意志で進路実現をつかんでください。

「意志あるところに道は開ける」とリンカーン

進路指導室 渡邊 裕子

例年、3年生の約6割が就職を希望し、卒業後は社会人としてのスタートを切っています。早期退職しないためにも、「行ける会社」ではなく、「行きたい会社」に就職することが大事です。そのためには、「仕事」を知ること、会社が必要とする人材になることが必要です。

採用担当者のほとんどは、「当たり前のことを当たり前にできる人間」、「何事にも前向きに努力できる人間」が欲しいと話します。そのような人間になるための近道はありません。日々の努力の積み重ね(自己鍛錬)しかないのです。

### 編集後記

川俣高校調査広報委員会

- 委員 長 本間由香里  
副委員長 菅野 裕二  
広報委員 三瓶沙耶花  
渡邊 博子  
菅野 秀夫  
高橋 美紀  
半澤 一枝  
高澤 明恵  
小山 久美  
松本 敬

本間由香里